

暮らすように旅する 鹿島・太良 を考える



第1回テーマ

肥前鹿島駅から始まる、
沿線スロースーツリズム

第1回 むしろこれから鹿島・太良フォーラム

7.15 MON ^祝 10:15-12:15

※10:00開場 10:15開演

『むしろこれから鹿島・太良』の志で、地域の未来を創り上げていく
鹿島・太良地域の持つ歴史や伝統・食文化といった生活文化＝「日常」は、
唯一無二の地域資源であり、これからの時代に必要な真の豊かさです。
この日常の暮らしの中にある価値を磨き上げ、暮らすようにゆっくりと楽しむ
スロースーツリズムを推進するとともに、肥前鹿島駅エリアをその玄関口として
整備することで、世界中の人々を魅了する、何度も行きたくなる、愛おしくなる
エリアづくりを目指します。

会場：ショッピングタウン ピオ1階
(佐賀県鹿島市高津原4326-1)

参加費：無料

共催：佐賀県 鹿島市 太良町

「むしろこれから鹿島・太良フォーラム」とは？

鹿島・太良地域の本物の地域資源を磨き上げ、県内外へ発信していく「むしろこれから鹿島・太良プロジェクト」

第1回目のフォーラムのテーマは、「肥前鹿島駅から始まる沿線スロートーリズム」として、肥前鹿島駅エリアの整備が動き出す中で、鹿島・太良地域の「日常」をゆっくり、じっくりと楽しんでいただく、スロートーリズムの可能性を地域の方たちと一緒に考えます。



詳細はこちら

タイムテーブル -----

10:15～ プロジェクト概要説明

10:25～ ゲストトーク

11:00～ トークセッション

12:15 終了

ゲストトーク

「地域の日常をネットワークさせ 街ぐるみで取り組む「まちやど」という考え方」



講師 | HAGISO代表取締役
まちやど協会代表理事 **みやざき みつよし**
宮崎 晃吉氏

1982年群馬県前橋市生まれ。2008年東京芸術大学大学院修士課程終了後、磯崎新アトリエに勤務。2011年より独立し建築設計やプロデュースを行うかたわら、2013年より、自社事業として東京・谷中を中心エリアとした築古のアパートや住宅をリノベーションした飲食、宿泊事業を設計および運営している。宿泊施設hanareで2018年グッドデザイン賞金賞受賞/ファイナリスト選出など。



肥前鹿島駅エリア整備
統括プロデューサー
株式会社ブルースタジオ
クリエイティブディレクター
おおしま よしひこ
大島 芳彦氏

ブルースタジオ一級建築士事務所として建築企画・設計、コンサルティング、ブランディングと多岐にわたる都市再生を目的としたリノベーション事業を行う。肥前鹿島駅エリア空間デザインプロデュース業務の統括プロデューサーを務める。武蔵野美術大学 建築学科 客員教授。

トークセッション

第1回 テーマ

「肥前鹿島駅から始まる、沿線スロートーリズム」

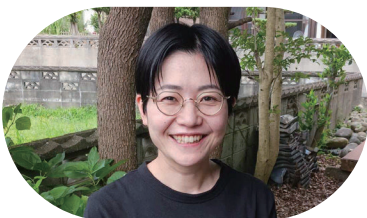
鹿島・太良地域周辺で、スロートーリズムに通ずる事業や取り組みを実践されている方々に登壇いただき、山口知事・宮崎氏・大島氏を交えながら、トークセッションを行います。外の視点から感じる鹿島・太良地域の豊かさ、その素晴らしさを今後どう発信していくのか？それによって、鹿島・太良地域は今後どう変わっていくのか？

様々な視点から語られる、官民連携で取り組むこれからの鹿島・太良地域の未来について参加者の皆さんも一緒に考えていきましょう。



佐賀県知事
やまぐち よしのり
山口 祥義

登壇者



ひとてまシネマ・
チームぬか床 代表 **しげまつ えりこ**
重松 恵梨子氏

シアター・シエマ（佐賀市）の元支配人。シエマで様々なイベントを企画運営し、地域の中でのコミュニティ作りの楽しさに目覚める。現在、鹿島に活動拠点を移し、鹿島の発酵文化を発信すべく、漬物や発酵食品のワークショップを開催中。



ふなぐち なおこ
竹崎コハダ女子会代表 **ふなぐち なおこ**
船口 直子氏

結婚を機に太良町へ。住みやすさや美味しい食料、豊かな自然にハマリ、竹崎島でとれるコハダPRや竹崎島おさんぽマップ作りなどを手がける。絵本読み聞かせグループ「だるまさん会」にも所属。個人店向け鮮魚販売「港の入口」も小さく行っている。3人の子育て中。



きたがわ けんた
旅館大村屋
代表取締役 **きたがわ けんた**
北川 健太氏

嬉野温泉で一番古い歴史を持つ老舗旅館に生まれ、24歳で15代目に就任。「嬉野茶時」など嬉野温泉でワクワクする企画を多数手掛けている。これまでの物見遊山型の観光ではなく町の人たちと知り合いになるような「暮らし観光」を進めている。